

図書館長退任のご挨拶

前附属図書館長 加納 哲

図書館長を4年間担当した経験から知り得たことを紹介し、ご挨拶とさせていただきます。着任当初は図書館を取り巻く諸情勢がよくわからなかったのですが、しばらくして電子ジャーナルによる学術情報流通の有り方に課題があることがわかりました。これは一つの大学の問題には留まらず、数百年の歴史を経て起こってきた状況であり、全世界的な課題として取り組まれていることがわかりました。



現在、電子ジャーナルは学術情報流通の主要な手法であり、大手商業出版社による世界的規模での寡占と購読価格の上昇が続いています。このような状況のもとで大学や研究機関は電子ジャーナルを継続的に購読することが困難な状況に陥り、購読を断念する大学が少しずつでてきました。このことは結果的には研究能力の低下を招き、科学の発展には寄与しないこととなります。

このような学術情報流通の状況を打開するために、学術の自由な共有をめざしてオープンアクセス化等を進める方向転換が図られています。大学図書館が担っている機関リポジトリはその方策のひとつとして取り組むべきものです。

関連して東京大学の吉見俊哉教授は16世紀に起きた印刷革命により大学に依存しなくても学術情報にアクセスできるようになり、大学の存在意義が薄れたと説いています。19世紀に入るとフンボルトは教育と研究を一致させた手法を大学に導入し復権を果たすが、21世紀に再度、インターネットによる情報爆発が起こり同様の状況に陥っているとされています。大学が学術情報発信の担い手として中心的な役割を取り戻してゆくことは、大学の存在意義を高めることとなり、図書館は中心的な役割を果たさねばならない立場にあると思う所存です。



From Students

学生からのおすすめ本



奥村晴彦, 黒木裕介 著

『LaTeX2ε美文書作成入門. 改訂第7版』

技術評論社, 2017年1月 [所在] 図・開架・図書 [請求記号] 007.6/O55

奥村先生は三重大学の教員ですね。Wordの数式ツールだと見た目がちょっと……という方、LaTeXなら美しい文書が作れます。卒論やレポート、もっとキレイにつくりたくないですか？ LaTeXを自分のパソコンに実装するところから丁寧に解説します。

(大学院生物資源学研究所 博士後期課程3年)



村上春樹 著

『カンガルー日和』

平凡社, 1983年9月 [所在] 図・開架・図書 [請求記号] 913.6/Mu43

村上春樹の小説に挑戦してみたい人必見！短編集の『カンガルー日和』をおススメしたいです。新学期に是非読んでいただきたいのは「四月のある晴れた朝に100パーセントの女の子に出会うことについて」。こんな出会いがあったら素敵ですね。「眠い」という作品はみなさん授業中に体験しているのでは……？

(人文学部 4年)